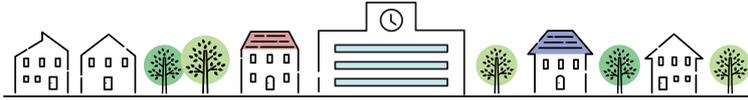
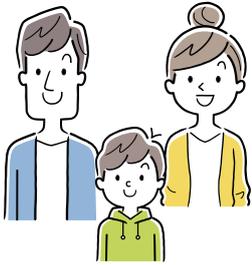


仙台版コミュニティ・スクール 2023



1,407名の市民が委員に!

令和5年4月、仙台市立のすべての学校・園(188校・1園)がコミュニティ・スクール(CS)となりました。CSの舵とり役となる「学校運営協議会」の委員には、1,407名の地域の方々が就任し、大変心強く感じています。

CSは、未来の創り手となる子どもたちのために、学校と地域が一体となってよりよい学校づくりに取り組み、「地域とともに歩む学校」をさらに進める仕組みです。

学校は、これまでも地域の皆様にたくさん支えられてきましたが、これからはCSで地域総ぐるみでの教育を目指していきましょう。



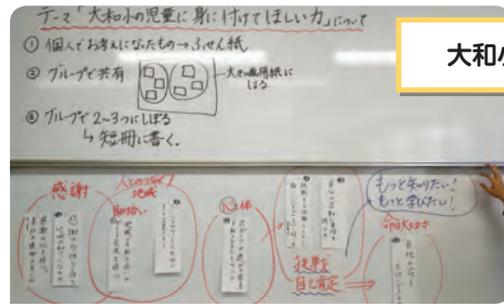
榴岡小学校

「夢のような学校ってどんな学校?」をテーマに、委員と教職員とでグループになり意見交流をしました。

仙台版CSとは?

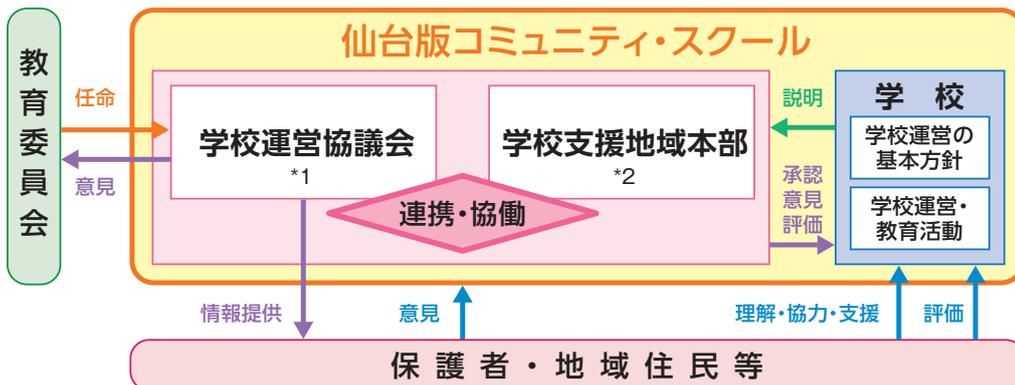
「学校運営協議会」を設置している学校をCSと言います。学校運営協議会では、学校と地域で「ともにどんな子どもを育てたいか」など、熟議(熟慮と議論)を通して目標・ビジョンを共有し、その実現に向け意見を出し合い、協力します。

本市では、学校運営協議会と本市の強みである学校支援地域本部との連携・協働によりCSを推進する体制をつくり、「仙台版コミュニティ・スクール」と名付けています。



大和小学校

「子どもたちに身に付けてほしい力」をテーマに、委員同士で思いを述べ合い、方向性を確かめました。



学校運営協議会の役割 「3つの機能」

- 承認** 校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること
- 意見** 学校運営等について、教育委員会又は学校に意見ができること
- 評価** 学校運営状況等について評価すること(協働型学校評価含む)

情報発信も積極的!

*1 【学校運営協議会】地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5に規定された組織で、学校運営や必要な支援に関する協議をする合議体です。

*2 【学校支援地域本部】地域につくられた学校の応援団で、学校支援地域本部が窓口となり、様々な教育活動をサポートする地域の方を学校支援ボランティアとしてつないでいます。

拝見!

わが地域のコミスク(CS)

西中田小学校

*まずは子どもたちへの思いや、委員になった抱負について語り合うことからスタート

- *【子ども】○あいさつがよい
○素直である
▼自転車のルールが守られていない・・・
- *【地域】○熱気がある
▼協力する人が決まっている

*子どもたちの意見を聞きたい!
*管理職以外の先生方と意見交換がしたい!

*先生方・子どもたちの顔の見える関係づくりが必要!

*学校が抱える様々な課題を理解し、地域で支援することも、今後の熟議で検討しよう!

令和3年 3月

学校運営協議会設置!

役職にかかわらず、日頃から児童に接している方を中心に委員を選任

5月

熟議開始!

「子ども・学校・地域・家庭の4項目でよいところ・課題と感じるところ」をテーマにグループワーク(GW)で話し合い

令和4年 5月

前回の熟議を深める!

具体的に取り組むべきことについて、各委員からの意見を基にまとめる

8月

熟議を受けて実行!

3名の学級担任がGWに参加

【GWテーマ】

- A 挨拶・ありがたみの見える化
- B イベントを通じた地域の活性化
～総合的な学習の時間との関連～
- C 言葉遣い・学校の課題解決に向けて

11月

今後に向けて!

テーマを設けず、委員それぞれの意見を生かした協議会へ

「CSとして新たな可能性を開きたい」

西中田小学校学校運営協議会 山川由紀子 会長

18年前、文部科学省の「地域子ども教室推進事業」*3の委託を受けて立ち上げた「西中田コミュニティスクール」*4。その後、名称を「学校支援地域本部 西中田こみこみスクール」と改め、授業から放課後までの支援を一体化して活動を続けてきました。立ち上げ当初から地域の方々の学校への想いは熱く、その想いに支えられ、これまで活動を継続することができました。柳生小、柳生中と連携したイベントも多く、地域のネットワークは広く強く結ばれています。今後はこれまでの活動を土台とし、学校と地域の信頼関係をさらに深め、子どもたちを中心に据えたCSとして新たな可能性を開きたいと考えます。



*3【地域子ども教室推進事業】地域の大人の協力を得て、学校等を活用し、緊急かつ計画的に子どもたちの活動拠点(居場所)を確保して、放課後や週末等における様々な体験活動や地域住民との交流活動等を国が支援する事業(H16～H18年度実施)

*4【西中田コミュニティスクール】「地域子ども教室」に対する西中田地区独自の名称であり、国が進めるコミュニティ・スクールとは異なるもの

蒲町小学校

読書好きの児童を増やそう!

来年度の協働型学校目標の一つ「読書好きの児童を増やす」について熟議を行いました。「読書のよさとは?」、「読書好きの児童ってどんな子?」などいろいろと語り合い、目標を具体的に共有しました。



北仙台中学校

地域とともに防災教育!

学校運営協議会委員が学校の防災訓練に参加し、会長より地区の防災リーダーの方々を紹介しました。今後は地域の防災訓練においても学校と地域の連携を図り、有志の生徒が計画段階から参画することも検討しています。



茂庭台小・中学校

小中合同校内研修への参加!

4月初め小中合同研修を実施し、学校運営協議会長から、地域の成り立ちや子どもたちの様子、子どもたちへの願いなどについてお話しいただきました。教職員・委員一同で子どもたちへの理解を深め、新学期、よいスタートにつながりました。



お問い合わせ

仙台市教育委員会学校教育部学びの連携推進室

☎022-214-8438

【コミュニティ・スクールに関する情報】

https://www.city.sendai.jp/manabi/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/kanren/community_school.html

【メールアドレス】 kyo019120_11@city.sendai.jp



お住いの地域の学校など、本市のCSへのご理解・ご協力をよろしくお願いたします!

